

2018年度第 2 四半期 決算説明資料

2018年11月13日
日本テレビホールディングス株式会社

本説明会及び資料の内容には、将来に対する見通しが含まれています。
しかし、実際の業績は、様々な状況変化や要因により、これらの見通しと大きく異なる結果となり得ることがあり、何らの保証やコミットメントを与えるものではありません。ご了承下さい。

また、本資料の無断転載はお断りいたします。

決算のポイント

視聴率状況と番組編成

2018年度2Q決算について

主なグループ会社の状況

2018年度の見通し

決算のポイント

Point 1

微減収増益

売上高は、日本テレビ放送網の放送収入増や、HJホールディングスの会費収入増があったものの、放送外事業（映画等）の減収やバップ音楽部門の売上減等により微減収。

営業利益及び経常利益は、HJホールディングスのコンテンツ原価の減少等により増益。

四半期純利益は、前期の減損損失計上の反動により大幅増益。

Point 2

HJホールディングス

第2四半期での期末会員数は178万人超（期初より8万人増）。収支が前年同四半期に比し大きく改善。

決算のポイント

視聴率状況と番組編成

2018年度2Q決算について

主なグループ会社の状況

2018年度の見通し

視聴率の状況

Point

1

2018年上半期 三冠王獲得！

5年連続で上半期視聴率三冠王を獲得

2013年12月から本年9月まで58か月連続で「月間三冠王」獲得

→在京民放局 歴代最高記録樹立！

Point

2

2018年上半期 各時間帯・各エリア・「個人」で高視聴率維持

「プラチナ」ゾーン(23時～25時)も1位獲得

日本テレビ系列26地区中、24地区で三冠王を獲得

引き続きクライアントニーズの高い視聴者層を獲得

Point

3

2018年「年間」視聴率も三冠で推移！

(2018年10月29日現在)

2018年上半期視聴率

2018/04/02(月)～2018/09/30(日)

	NTV	EX	TBS	TX	CX	HUT
全 日	① 7.8	7.6	6.3	2.8	5.6	40.8
6時～24時	▲0.2	+0.5	+0.2	±0.0	▲0.1	+0.5
プライム	① 11.4	10.2	9.9	6.0	7.6	57.6
19時～23時	▲0.4	+0.8	+0.4	▲0.2	±0.0	+0.2
ゴールデン	① 11.8	10.1	10.0	6.5	7.7	60.2
19時～22時	▲0.4	+1.0	+0.4	▲0.1	±0.0	+0.3
ノンプライム	② 6.7	6.8	5.3	1.8	5.1	36.0
全日－プライム	▲0.2	+0.3	+0.2	±0.0	±0.0	+0.6
プラチナ	① 6.5	5.4	4.6	2.5	3.8	28.7
23時～25時	±0.0	±0.0	+0.2	▲0.3	±0.0	+0.1

注:

1. 表示は左からデジタルチャンネル順
2. 世帯視聴率(関東地区)・ビデオリサーチ調べ
3. 下段は前年度との差 比較期間：2017/04/03(月)～2017/10/01(日)

2018年度10月改編について

テーマ： 潮目を変える改編
～タイムテーブルの“新化”と“深化”～

新化

「新たな地上波テレビ視聴者の開拓と回帰」

深化

「これまでの地上波テレビ視聴者のファン度の熟成」

2018年度10月改編と10月期トピックス

～タイムテーブルの“新化”と“深化”～

1 GP帯強化

●ゴールデン帯新番組「THE 突破ファイル」 木曜19:00～19:56

- ◎ 2年ぶりにゴールデン帯にバラエティー新番組が登場！
国民的MC内村光良と、好きな芸人第1位の
サンドウィッチマンが完全タッグ。
実際に起きた奇跡のような突破劇から知恵と勇気を学ぶ、
新感覚の実録ドラマ&クイズバラエティ！



●金曜ロードSHOW！強化

- ◎ 7月から強力アニメをラインナップし「夏のスーパーアニメ祭り」として束ねて打ち出すことで
効率的な告知と相乗効果を実現。7月クールは前年同期比 + 1.3%
- ◎ 10月からは「秋のファンタジー」祭りを展開。ジブリ作品や「ハリー・ポッター」シリーズ新作公開に
合わせた「秋はハリポタ&ファンタビ！～3週間魔法ざんまい」など地上波初放送をラインナップ。
11月30日の「ファンタスティック・ビーストと魔法使いの旅」
12月7日「DESTINY 鎌倉ものがたり」は地上波初放送！

2018年度10月改編と10月期トピックス

～タイムテーブルの“新化”と“深化”～

② 平日ベルト番組強化

●新情報番組「バゲット」月～木10:25～11:30

◎ 人気ランキング 3 位の青木源太アナをはじめアナウンサーがマルチに活躍する情報番組。

旬の“エンタメニュース”、すぐ試したくなる“生活情報”
押さえておきたい“時事ニュース”をこだわってお伝えします！



●生まれ変わった「news zero」

◎ 番組開始から 1 2 年。メインキャスター有働由美子とともに生まれ変わりました。コンセプトは「会話するニュース」。
日々の暮らしから国際ニュースまで視聴者と共にホンネで考えます。



●「ZIP!」リニューアル

◎ 若手トップ俳優の 2 人(月:風間俊介、水:工藤阿須加)がメインパーソナリティーに加わりパワーアップ
スポーツコーナーを新設しオリンピック情報を徹底的に強化

●リニューアルから1年「スッキリ！」

◎ 直近の 7 月クールでは前年同期比+0.1%

新コメンテーター加入でスタジオ活性化（大畑大介、榊原郁恵、小澤征悦など）

3 人の MC がロケに稼働し番組強化

（加藤浩次のキャンプ企画、近藤春菜の乳がん企画、水ト麻美アナの西日本豪雨取材など）

決算のポイント

視聴率状況と番組編成

2018年度2Q決算について

主なグループ会社の状況

2018年度の見通し

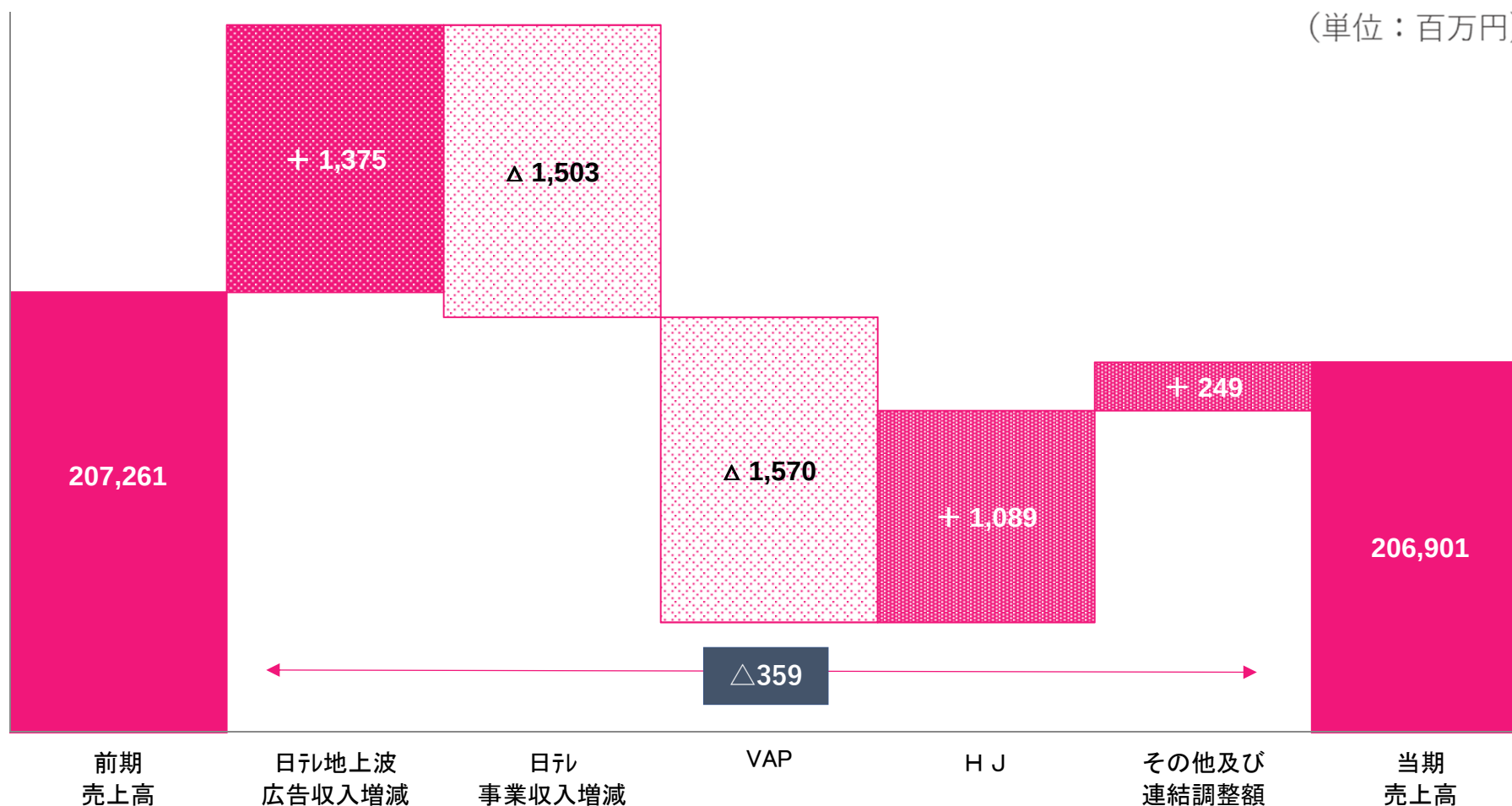
2018年度第2四半期 連結決算概況

(単位：百万円)

	2017年度 第2四半期	2018年度 第2四半期	増減 (%)
売上高	207,261	206,901	△0.2
営業利益	20,221	20,544	1.6
経常利益	24,195	24,495	1.2
親会社株主に 帰属する四半期純利益	10,487	17,166	63.7

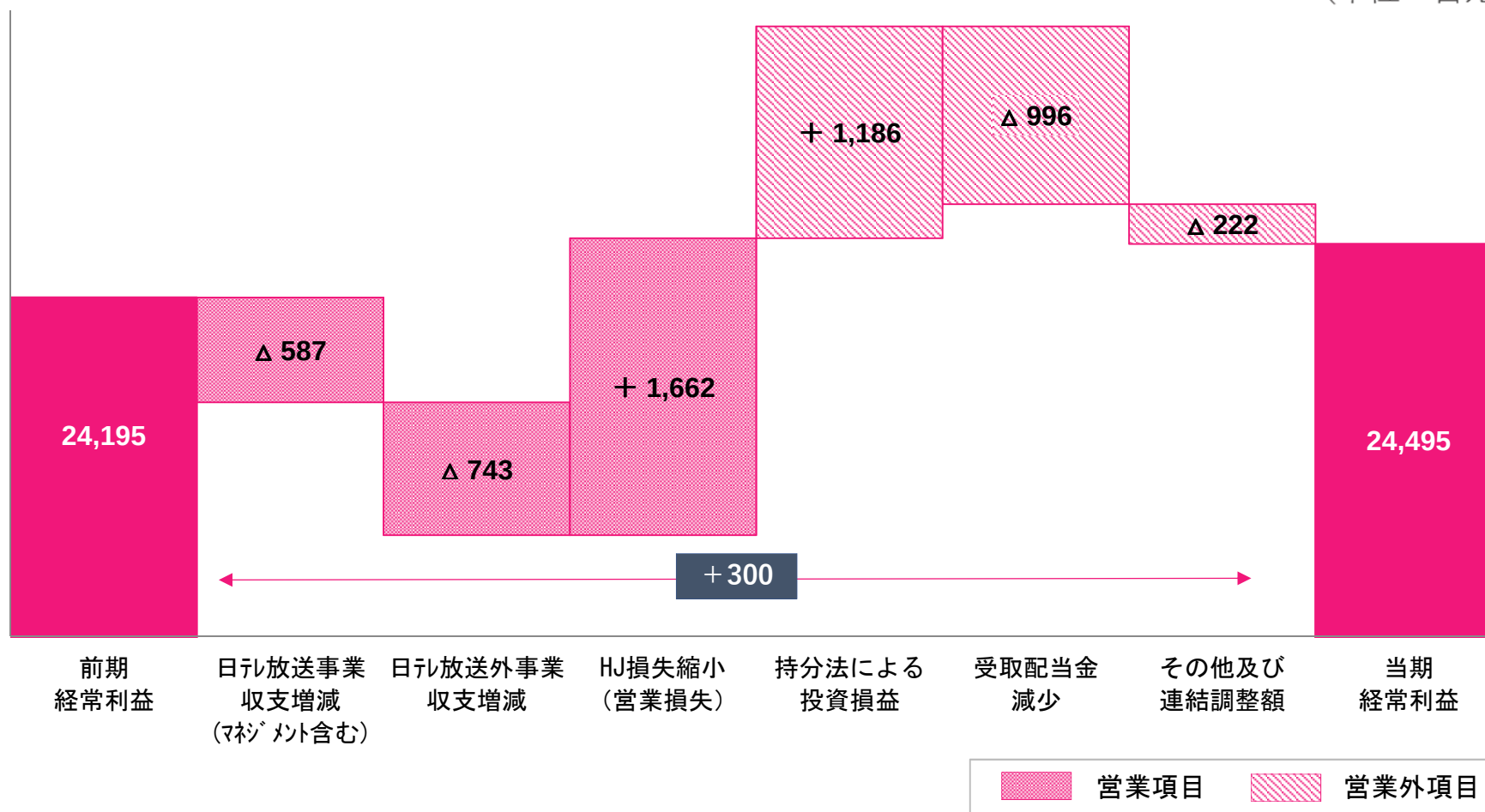
売上高の前年同期増減内容

(単位：百万円)



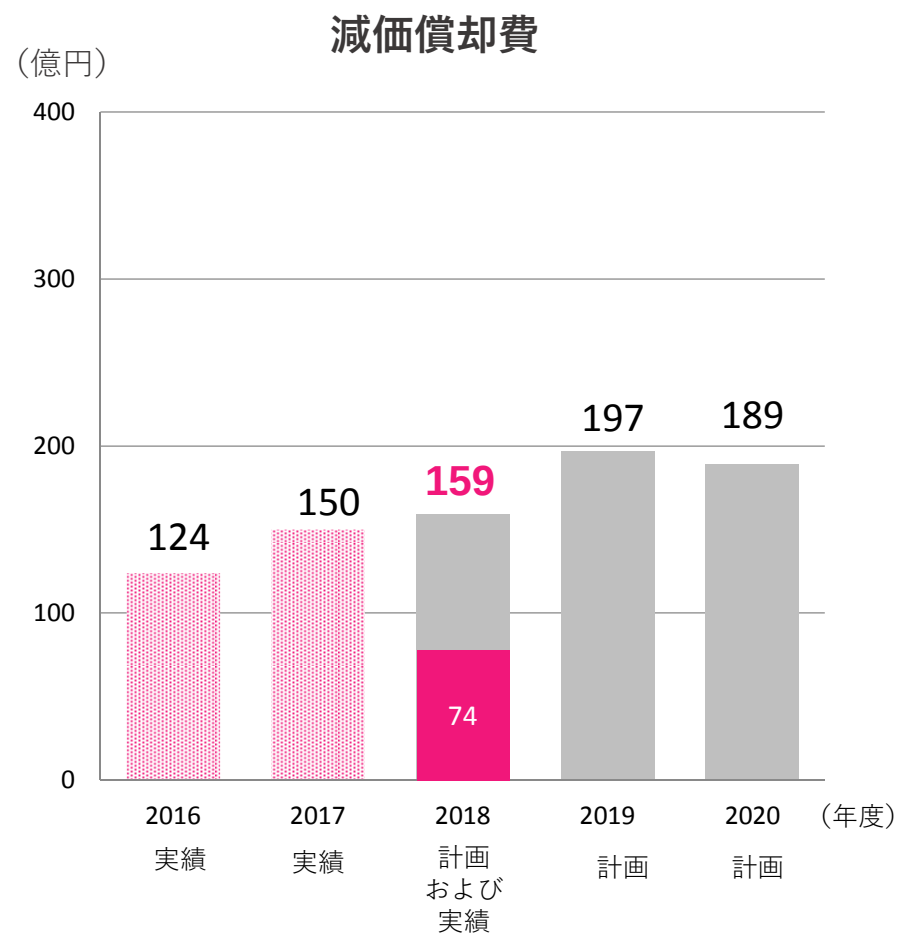
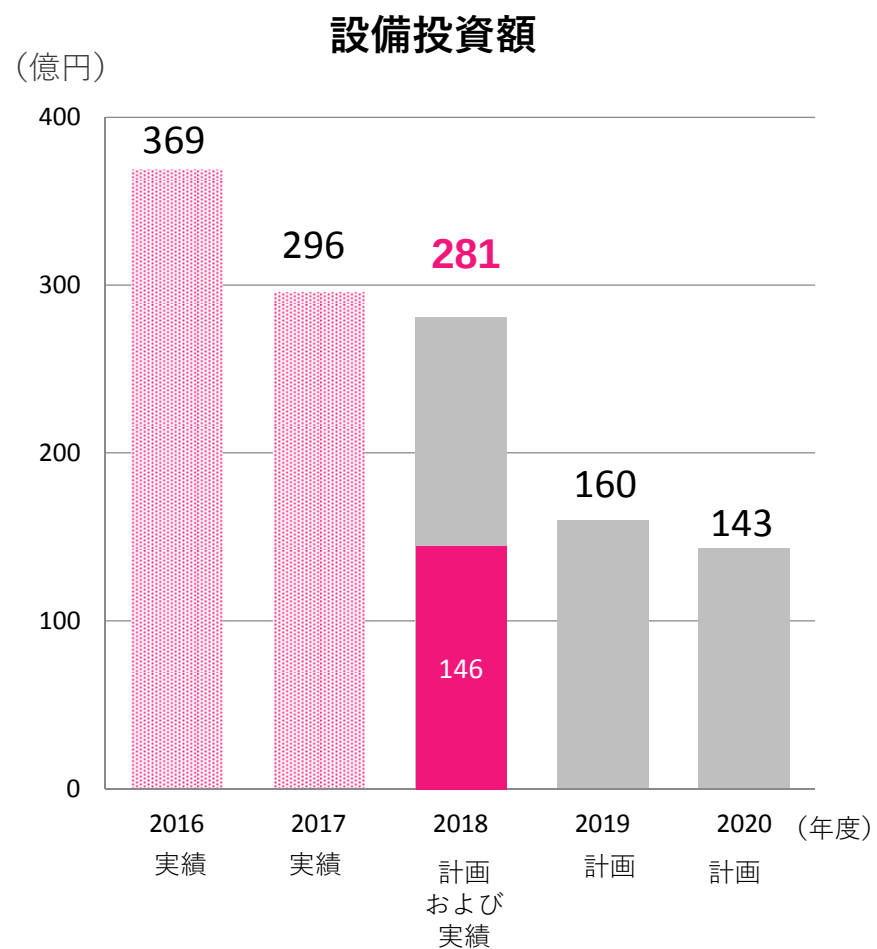
経常利益の前年同期増減内容

(単位：百万円)



設備投資・減価償却費

2018年度 第2四半期 (単位：億円)	設備投資額	減価償却費
	146	74



決算のポイント

視聴率状況と番組編成

2018年度2Q決算について

グループ会社の状況

2018年度の見通し

日本テレビ放送網 決算概況

放送収入は、スポット収入の減収をタイム収入の増収でカバーし、前年同期比101.1%。

一方、放送外事業(映画等)の収入減少により売上高は微減収。

営業利益はロシアW杯等による番組制作費増、設備更新等に伴う減価償却費増等により減益となったが、経常利益は子会社からの受取配当金が増加したことで微減益。

四半期純利益は法人税等が前年同期比減少したことで増益。

(単位：百万円)

	2017年度 第2四半期	2018年度 第2四半期	増減 (%)
売上高	153,310	153,109	△0.1
営業利益	17,122	15,878	△7.3
経常利益	20,248	20,200	△0.2
四半期純利益	13,369	14,609	9.3

日本テレビ放送網 放送収入

(単位：百万円)

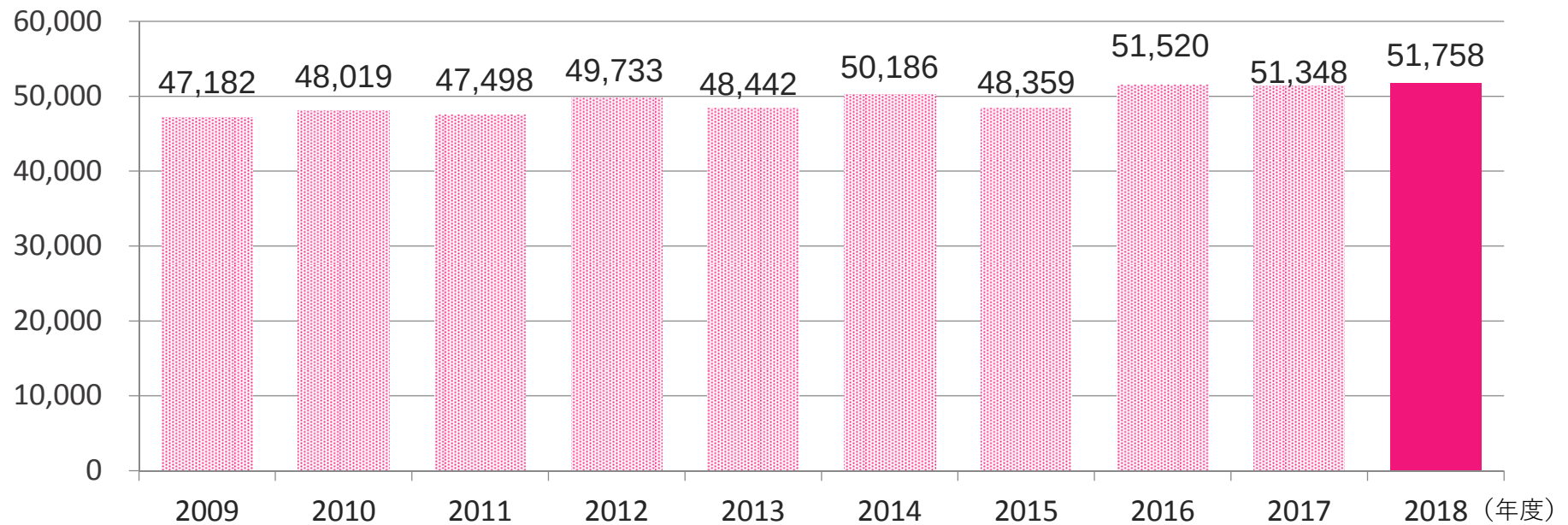
	2017年度 第2四半期	2018年度 第2四半期	増減 (%)
放送収入	123,185	124,560	1.1
タイム	59,661	62,296	4.4
スポット	63,523	62,263	△2.0

日本テレビ放送網 番組制作費

(単位：百万円)

2017年度 第2四半期	2018年度 第2四半期	増減 (%)
51,348	51,758	0.8

番組制作費（第2四半期）

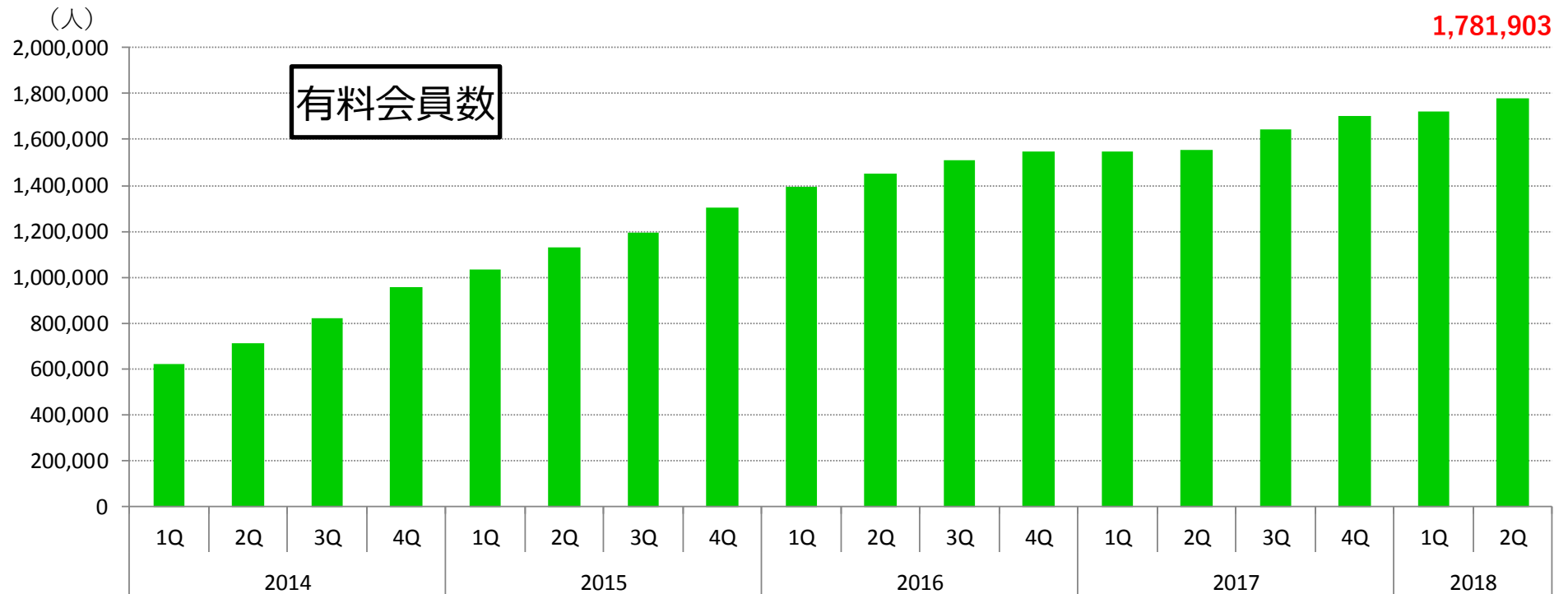


日本テレビ放送網 事業収支

(単位：百万円)		2017年度 第2四半期	2018年度 第2四半期
有料放送	収入	4,926	5,169
	費用	2,154	2,645
	収支	2,772	2,523
ライツ	収入	1,017	950
	費用	314	635
	収支	703	314
通販	収入	3,866	4,358
	費用	3,656	4,101
	収支	210	257
映画	収入	5,131	2,164
	費用	4,390	1,671
	収支	741	493

(単位：百万円)		2017年度 第2四半期	2018年度 第2四半期
イベント	収入	3,951	4,598
	費用	3,604	3,921
	収支	346	678
海外ビジネス	収入	1,014	896
	費用	441	475
	収支	573	421
その他	収入	3,418	3,683
	費用	3,393	3,447
	収支	24	235
合計	収入	23,321	21,817
	費用	17,952	16,895
	収支	5,369	4,922

HJホールディングス概況



- 前四半期から会員数を62,054人増やし、約178万人に到達
- 日本テレビの7月期ドラマ「高嶺の花」「サバイバル・ウェディング」「ゼロ 一獲千金ゲーム」の見逃し配信が好調
- 安室奈美恵さんの密着ドキュメンタリー「Documentary of Namie Amuro Finally」も好評
- 年度目標の180万人に向けて順調に進行中

決算のポイント

視聴率状況と番組編成

2018年度2Q決算について

主なグループ会社の状況

2018年度の見通し

連結業績予想

(単位：百万円)	2017年度実績	2018年度予想	増減（％）
売上高	423,663	428,000	1.0
営業利益	50,964	48,000	△5.8
経常利益	61,239	55,000	△10.2
親会社株主に帰属する 当期純利益	37,416	38,000	1.6

*** 今回、業績予想の変更はありません。**

2018年度地上波テレビ広告収入と制作費の見込み（前期比）

(単位：％)	通期予想	(前回予想)
テレビ広告収入	0.3	0.1
(うちタイム)	1.0	△0.1
(うちスポット)	△0.5	0.2
制作費	1.1	1.3

補足資料

セグメント別 実績

2018年度 第2四半期 (単位：百万円)	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	メディア・ コンテンツ事業	生活・健康 関連事業	不動産 賃貸事業	計				
売上高	185,136	19,015	5,051	209,203	3,182	212,385	△5,484	206,901
セグメント利益	18,332	493	1,706	20,532	404	20,936	△392	20,544

事業区分	主な事業内容
メディア・コンテンツ事業	テレビ広告枠の販売、有料放送事業、動画配信事業、映像・音楽等のロイヤリティ収入、パッケージメディア等の販売、通信販売、映画事業、イベント・美術展事業、コンテンツ制作受託、テーマパークの企画・運営
生活・健康関連事業	総合スポーツクラブ事業
不動産賃貸事業	不動産の賃貸、ビルマネジメント

日本テレビ放送網 営業収入

(単位：百万円)

	2017年度 第2四半期	2018年度 第2四半期	増減 (%)
放送収入	123,185	124,560	1.1
番組販売収入	5,784	5,659	△2.2
事業収入	23,321	21,817	△6.4
不動産賃貸収入	1,018	1,072	5.2
合計	153,310	153,109	△0.1

日本テレビ放送網 営業費用

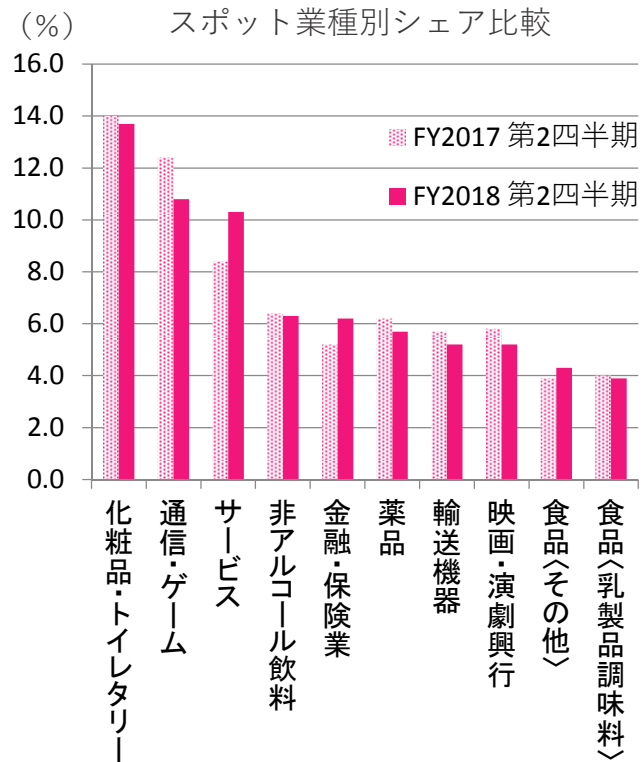
(単位：百万円)

	2017年度 第2四半期	2018年度 第2四半期	増減 (%)
番組制作費	51,348	51,758	0.8
人件費	11,273	10,949	△2.9
減価償却費	4,141	4,468	7.9
事業費	17,952	16,895	△5.9
その他	51,472	53,158	3.3
合計	136,187	137,230	0.8

日本テレビ放送網 放送収入 前年同月比

タイム	2017年度 (%)	2018年度 (%)	スポット	2017年度 (%)	2018年度 (%)
4月	6.5	3.2	4月	1.7	0.4
5月	△0.2	1.0	5月	0.0	△6.6
6月	4.2	16.0	6月	△7.2	0.1
7月	△0.9	5.3	7月	△6.5	0.0
8月	△8.9	1.4	8月	10.4	0.3
9月	7.1	0.6	9月	0.2	△5.8

スポット業種別売上シェア - 地上波（日本テレビ放送網） -



	2017年度 第2四半期	シェア (%)	増減率 (%)	2018年度 第2四半期	シェア (%)	増減率 (%)
1	化粧品・ トイレタリー	14.0	△7.6	化粧品・ トイレタリー	13.7	△4.5
2	通信・ゲーム	12.4	△1.1	通信・ゲーム	10.8	△14.8
3	サービス	8.4	14.2	サービス	10.3	19.9
4	非アルコール飲料	6.4	△3.7	非アルコール飲料	6.3	△3.5
5	薬品	6.2	8.6	金融・保険業	6.2	17.3
6	映画・演劇興行	5.8	0.1	薬品	5.7	△10.1
7	輸送機器	5.7	11.9	輸送機器	5.2	△10.4
8	金融・保険業	5.2	3.2	映画・演劇興行	5.2	△12.3
9	食品 〈乳製品調味料〉	4.0	6.6	食品 〈その他〉	4.3	6.4
10	食品 〈その他〉	3.9	△1.2	食品 〈乳製品調味料〉	3.9	△3.5

注：増減率は実績の前年同期比。内部管理数値です。

その他グループ会社の状況①

単位：百万円	BS日本	CS日本	日テレ・ テクニカル・ リソース	日テレ アックスオン	日テレ イベント	日本テレビ アート
売上高	7,528 (△4.8%)	2,487 (3.2%)	5,219 (△2.0%)	10,995 (△4.4%)	1,885 (△0.6%)	3,920 (△3.4%)
営業利益	763 (23.2%)	457 (△1.0%)	66 (△30.7%)	400 (△33.5%)	53 (△39.5%)	115 (△29.0%)
経常利益	805 (22.2%)	464 (△0.4%)	79 (△27.2%)	407 (△33.2%)	55 (△38.7%)	119 (△28.9%)
四半期 純利益	551 (22.5%)	320 (0.1%)	53 (△27.0%)	269 (△33.9%)	36 (△39.7%)	81 (△19.9%)

単位：百万円	日本テレビ 音楽	ハップ	ティップネス	日本テレビ サービス	日本テレビ ワーク24	フォアキャスト・ コミュニケーションズ
売上高	5,691 (△1.4%)	4,860 (△24.4%)	19,015 (0.1%)	1,684 (△8.9%)	2,168 (5.5%)	1,966 (6.6%)
営業利益	824 (12.7%)	76 (△80.1%)	1,275 (△18.7%)	110 (135.8%)	74 (12.9%)	57 (349.3%)
経常利益	880 (13.6%)	174 (△63.5%)	1,140 (△20.0%)	116 (125.7%)	75 (83.9%)	116 (84.9%)
四半期 純利益	620 (10.9%)	118 (△65.6%)	972 (△0.1%)	67 (114.0%)	51 (92.5%)	80 (91.6%)

注：（）の数値は前期比増減をあらわしています
前期もしくは当期損失計上の場合、増減率は「－」表記します。

その他グループ会社の状況②

単位：百万円	日テレIT プロデュース	営放 プロデュース	日テレ7	タツノプロ	HJホール ディングス	ACM	スキルアップ・ ビデオ テクノロジーズ
売上高	1,022 (－)	1,153 (△7.8%)	1,724 (7.0%)	819 (△29.5%)	9,761 (12.6%)	1,766 (1.7%)	126 (－)
営業利益	93 (－)	200 (665.0%)	94 (222.8%)	43 (185.5%)	△124 (－)	127 (678.3%)	△4 (－)
経常利益	92 (－)	195 (993.5%)	96 (218.2%)	43 (161.2%)	△103 (－)	140 (423.4%)	△4 (－)
四半期 純利益	64 (－)	192 (－)	65 (220.6%)	26 (－)	△104 (－)	92 (442.2%)	8 (－)

注：()の数値は前期比増減をあらわしています
前期もしくは当期損失計上の場合、増減率は「－」表記します。

(※) 2018年7月2日付で、新たに設立した「スキルアップ・ビデオテクノロジーズ(株)」を連結の範囲に含めております。

(※) (旧)(株)日テレITプロデュースは2018年7月2日付で「(株)営放プロデュース」に商号変更を行いました。また同日付で新設分割した「(株)日テレITプロデュース」(営業放送システム関連事業以外の資産及び負債を承継)を連結の範囲に含めております。

2018年「年間」視聴率

期間：2018/01/01(月)～2018/11/11(日)

(単位：%)	NTV	EX	TBS	CX	TX	2位局との差	H U T
全日	① 7.9	7.7	6.4	5.6	2.8	+0.2	41.0
6時～24時	△0.3	+0.4	+0.1	△0.1	±0.0	△0.7	+0.3
プライム	① 11.6	10.5	10.0	7.6	6.1	+1.1	58.1
19時～23時	△0.4	+0.5	+0.3	△0.1	△0.1	△0.9	+0.1
ゴールデン	① 12.0	10.5	10.2	7.7	6.5	+1.5	60.7
19時～22時	△0.3	+0.8	+0.3	△0.2	△0.1	△0.9	+0.3
ノンプライム	① 6.9	6.9	5.3	5.1	1.8	±0.0	36.1
全日－プライム	△0.2	+0.3	±0.0	±0.0	±0.0	△0.5	+0.3
プラチナ	① 6.4	5.4	4.6	3.8	2.4	+1.0	28.5
23時～25時	△0.3	△0.2	+0.2	±0.0	△0.2	△0.1	△0.2

注： 1. 表示は左からデジタルチャンネル順
 2. 世帯視聴率（関東地区）・ビデオリサーチ調べ
 3. () 内は前年との差 比較期間：2017/01/02(月)～2017/11/12(日)

2018年 映画事業の主なラインナップ

☆ = 日テレ主幹事 ★ = 日テレ共同幹事

公開	作品名	配給	備考
2018年 11/30 (金)	かぞくいろ	松竹	鉄道を巡る親子の絆を描く『RAILWAYS』シリーズ最新作 監督：吉田康弘 出演：有村架純 桜庭ななみ 國村 隼
2018年 12/28 (金)	★こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話	松竹	筋ジストロフィー症に冒された青年は只者ではなかった。 わがまま放題し放題、恋もすれば、悪さもする！昨年末大 ヒットした実話感動作「8年越しの花嫁」に続く実話コミカ ル感動作！ 日本テレビ＝松竹共同幹事作品 監督：前田哲 出演：大泉洋 高畑充希 三浦春馬
2019年 1月	☆十二人の死にたい子どもたち	WB	2017年直木賞候補作 12人の未成年が描く、密室サスペ ンス。若手主演俳優勢揃い！「イニシエーションラブ」チ ームが贈る新たな大逆転劇！ 監督：堤幸彦
2019年 2/8 (金)	劇場版 シティーハンター	アニ プレ ックス	累計発行部数5000万部超！ 漫画シティーハンターがアニメ放送30周年を迎え、劇場版 アニメとして復活！ 冴羽獠と香が帰ってくる！ 監督：山本透 出演：高橋一生 川口春奈

2018年 映画事業の主なラインナップ

☆ = 日テレ主幹事 ★ = 日テレ共同幹事

公開	作品名	配給	備考
2019年	☆九月の恋と出会うまで	WB	“書店員が選んだもういちど読みたい恋愛文庫”第1位！一途に愛した女（ヒロイン）のために時空を超えて奇跡を起こした男の純愛ラブストーリー！ 監督：山本透 出演：高橋一生 川口春奈
2019年 3/21 (金)	プリンス オブ レジェンド PRINCE OF LEGEND	東宝	「HIGH & LOW」のHi-Axによる新プロジェクト。 深夜ドラマ、ゲーム、イベント、映画連動企画。 監督：河合隼人 出演：片寄涼太 鈴木伸之 川村壱馬 佐野玲於 関口メンディ

2018年 イベント事業の主なラインナップ

期間	イベント名	内容
2018年 11/3(土・祝) ～27(火)	日本テレビ 開局65年舞台 「魔界転生」 	奇想天外、快刀乱麻、魑魅魍魎、歴史上の剣豪が次々と甦り、現世での怨念を晴らさんと、時空を超え、悪鬼となり、徳川幕府と対決する…！ これまで、映画、舞台をはじめ、数々のジャンルでリメイクされ、山田風太郎作品の最大のヒット作であり、代表作として知られている『魔界転生』。壮大なスケール、雄大な歴史ロマン、アクションとカルトとスペクタクルの世界が融合した、壮絶、壮大なエンターテインメント時代劇の最高傑作が、マキノノゾミ脚本、堤幸彦演出により、日本テレビ開局65年記念舞台として再び甦ります！人気実力ともに兼ね備えた俳優陣により、豪華絢爛、空前絶後、迫力満点、この秋、スペクタクル時代劇の決定版！ 出演：上川隆也 溝端淳平 高岡早紀 村井良大 松田 凌 玉城裕規 木村達成 猪塚健太 栗山 航 丸山敦史 山口馬木也 藤本隆宏 浅野ゆう子 松平健 @明治座 /大阪公演(12/9～14)も上演されます。
2018年 12/1(土)～ 2019年 3/3(日) メッツァビ レッジ (埼玉県飯能市)	チームラボ 森と湖の光の祭り 	世界中から注目を集めるウルトラテクノロジスト集団「チームラボ」が、手がける新たなアートプロジェクト。埼玉県飯能市の宮沢湖周辺に11月9日(金)にオープンした、北欧のライフスタイルが体験できる施設「メッツァビレッジ」にて、「チームラボ 森と湖の光の祭」を開催します。今年オープンした、お台場や豊洲での大型常設展が連日満員となっているほか、京都府での「下鴨神社 紵の森の光の祭 Art by teamLab - TOKIO インカラミ」や、佐賀県・御船山楽園での「チームラボ かみさまがすまう森」など、“屋外”での、アート空間の創出でも注目され、人気を誇るチームラボが、関東、そして、湖では、初めて、自然と調和した、本格的なインタラクティブな光のアート空間を生み出します。宮沢湖と湖畔の森が、人々の存在によって変化する幻想的な空間は必見です。

2018年 イベント事業の主なラインナップ

期間	イベント名	内容
2018年 12/22(土) 12/23(日・祝)	丸美屋食品ミュージカル 『アニー』 クリスマス コンサート 	世界的ミュージカル『アニー』から生まれたクリスマスコンサートが今年で20年を迎えます。 『トゥモロー』『ハードノックライフ』など、アニーでおなじみの曲や、たくさんのクリスマスソングを素敵なゲストと共にお届けします。／新国立劇場 中劇場
2019年 1/5(土)、1/6(日)	それいけ！アンパンマン アニバーサリーフェスティバル 「ありがとう！みんなのキラキラパーティー」大阪公演 	「それいけ！アンパンマン」は、今年10月に30周年を迎えました。放送30周年を記念しアンパンマン史上最大のステージショーを東京・両国国技館(10/6、7)で開催し大盛況のうち閉幕。東京に続き、来年年始に大阪城ホール(1/5~6)にて開催します。 アンパンマンにとびきりの「ありがとう」を伝えるパーティーがセンターステージ上で繰り広げられ、アンパンマンと30を超える仲間たちが登場。アニメでもお馴染みの曲が次々と披露され、一緒に歌って踊れる楽しいショーです。さらにフライングやレーザー、巨大バルーンと大人もあっと驚く豪華な演出で、ワクワク・ドキドキがいっぱいの楽しい時間を親子に届けます！
2019年 1/22(火)、1/23(水) @TOKYO DOME CITY HALL 4/18(木)、4/19(金) @TOKYO DOME CITY HALL 7/8(月)、7/9(火) @Zepp TOKYO	「ROCK AX」	日本テレビが企画・制作するライブイベント＆ライブ番組の新ブランド「ROCK AX」がスタート！まず、年3回程度ライブハウス規模での3バンド程度のシリーズイベントを開催し、地上波とCSで定期的に放送します。将来的にはアリーナ規模でのフェスティバル公演も年1回程度開催することを目標としています。

2018年 イベント事業の主なラインナップ

期間	イベント名	内容
2019年 1/25(金)～2/3(日)	暗くなるまで待って 	駆け引き、騙し合い、絶対絶命のピンチ、平穏な日常は恐怖のどん底へ…。怪しい悪党3人組 V S 盲目の美しい若妻！ あの名作サスペンスが新たなキャストで蘇る！ 出演：加藤和樹・凰稀かなめ／高橋光臣・猪塚健太・松田悟志 演出：深作健太 ※兵庫公演〔2/8(金)～2/10(日)〕、名古屋公演〔2/16(土)2/17(日)〕、福岡公演〔2/23(土)〕も上演されます。
【東京公演】 2019年 2/19 (火)～ 2/22(金)計7公演 かつしかシンフォニーヒルズ モーツァルトホール 【神戸公演】 2019年 3/8(金)～3/9(土) 計3公演 神戸国際会館こくさいホール	舞台「漫画みたいにかない。第2巻」 	東京03×三代目J Soul Brothers山下健二郎×山本舞香、脚本&演出オークラ！あの5人のコメディイヤーが帰ってくる！ 今年1月にドラマが放送され、4月の舞台はチケット“即完！”大いに話題を呼んだコメディイヤー『漫画みたいにかない。』の舞台第二弾の開催が決定。 時代遅れの売れない漫画家とその周りの人々の“漫画みたいにかない日常”を、シニカルな笑いと哀愁で描く、シチュエーション・コメディイヤー。第一弾に引き続き、脚本・演出を務めるのは、「ゴッドタン」などの人気バラエティやドラマ・舞台も手掛け、バナナマンや東京03の盟友でもある奇才！オークラ。そして出演は、単独公演のチケットは毎回即完売！俳優としての評価もうなぎ上りの“稀代のコント師”東京03、今や国民的人気を博すモンスターグループ三代目J Soul Brothersのメンバーで、俳優・ラジオパーソナリティー・朝の顔としても活躍する山下健二郎、映画「恋は雨上がりのように」、「SUNNY強い気持ち・強い愛」など話題作への出演が続く今大注目の若手女優・山本舞香という、こちらも前作同様のメンバーが登場。そして、前回に続き、多彩なスペシャルゲストの出演が予定されている。 【出演】 東京03、三代目J Soul Brothers山下健二郎、山本舞香 ほか